

## <透明文字盤学習ガイド>

グループレッスン用。2人1組になって練習します。

◆まず相手を知りたい気持ちを持っていること、お話ししたい気持ちを伝えましょう。

・Yesなら「まばたき」(動くところを動かす)など約束を決めましょう。

「まばたき」の他に「目を見開く」「上を見る」「横を見る」「口を開ける」など様々です。

(Yes/Noの合図は、療養者にとってやりやすい方法を早いうちに見つけることが大切です。また、病気の進行によって変わる事もあるので支援関係者に周知しましょう。)

・尋ねながら療養者の見やすい距離(療養者の目から30～40cm位の位置)に文字盤を持っています。

・片手で、文字に指がかからないように持って、もう片方の指、またはポイントするものを持って文字を指します。

・文字盤の約束事「終了」「やり直し」等も覚えましょう。

・見開いていると眼が乾燥するので時々、瞬きが出来るタイミングを作るようにしましょう

・視線式と指さし式を練習してみましょう

◆療養者体験は「こんなに近いと見えにくい」「こんなに動かされると目が回るんだ」など、文字盤を読み取る際に役立つことが多いようです。

支援者同士で体験してみましょう。

文字盤を読むのが上手な支援者の方法を見る事も参考になると思います。

## A) 視線式(お互いの目を合わせて読みます。慣れたら早いです)

### ◆デモ

療養者役に文字を見て貰います。

療養者役の眼と支援者側(読み手)の眼が一直線上に来るように文字盤を動かします。

文字が眼と眼の間に入ります。

その文字を指して「○」ですね。と聞きます。

文章になるとはじめの方に読んだ文字を忘れてしまうので紙やホワイトボードに書いておくの良いです

合図がない場合、周辺を指します。

文字がわかったら、そのスポットが顔のどの辺りに来るか覚えます。

次の文字を見て貰います。

目の動きと逆方向へ文字盤を動かします。

先ほどのスポットに来た文字を拾います。

利き目があるので多少のズレはあります。

その場合は文字盤を動かして修正します。

### 例題：

1. 好きな果物を教えてください。
2. 行きたい国を教えてください。

・「あかさたな式」で最初の文字を読んで貰った方がわかりやすいでしょう

### ◆実習(交代で練習しましょう)

- ①好きな色を教えてください
- ②お父さんの名前を教えてください。
- ③昨日の夕食は何を食べましたか？
- ④何月何日生まれですか？
- ⑤動物は好きですか？

何が好き？

なぜ？

飼いたい？飼っている？

等々会話を続ける

## B) 指さし式(時間は明かりますが確実です)

### ◆デモ

療養者役に文字盤を見て貰います。

(分割ブロックの場合は先ずブロックを選びます。)

次に横列「あかさたな」行を順番に指さしていき合図を貰い選択します。

そして声で確認します。

次に縦列を指さし目的の文字の時に合図をして貰います。

必ず選択した文字を声で確認します。

指でさしながら文字を読み上げるとわかりやすいです。

読んだ文字は紙やホワイトボードに書いておくと忘れないです

### 例題：

1. 好きな季節はいつですか？
2. 好きな食べ物は何ですか？

必ず一文字ずつ読んだ文字を確認して、最後まで読んだ後に終わりを確認し、読んだ文字をつなげましょう。

### ◆実習(交代で練習しましょう)

- ① おすすめの観光地を教えてください
- ② 好きな映画は何ですか？
- ③ 趣味はなんですか？